

12月4日(日)は地域防災訓練の日です

☎ 危機管理課 ☎ 055-948-1482

毎年12月第1日曜日は、静岡県が定める「地域防災の日」です。当日は、市内各地で地域防災訓練を予定しています。積極的に参加して、防災意識を高めましょう。
※地区ごとの訓練内容は、地区の回覧などで確認してください。

1. 情報の入手方法を確認しよう

気象情報や防災情報は、市のメール配信サービスやLINE、HP、同報無線をはじめ、テレビのデータ放送(dボタン)、ラジオ、インターネットなど、さまざまな手段で手に入れることができます。



▲市LINE友だち追加



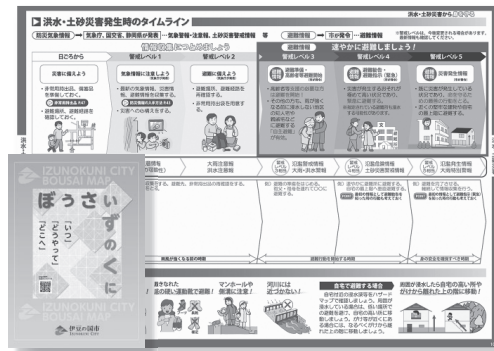
▲防災ラジオ



▲データ放送はリモコンのdボタンから

2. 「いつ」「どこへ」逃げるか考えよう

市防災マップを使って、自分の生活圏にどんな危険があるかを確認し、自分の「逃げ方」を考えてみましょう。



▲市防災マップ(p9～p10)を埋めてみましょう。(地震編はp3～p4をチェック！)

スマホで完結！各種証明書のオンライン申請を開始しました

☎ 情報政策課 ☎ 0558-76-8015

【対象の証明書・届出手続き】

- 市民課(☎ 055-948-2901)
 - ・転出届
 - ・住民票の写し
 - ・戸籍謄抄本(全部・個人事項証明書)※
 - ・戸籍の附票※
 - ・身分証明書※
 - ・独身証明書※

※伊豆の国市が本籍地の場合のみ申請可能です。

●税務課(☎ 055-948-2918)

- ・所得証明書
- ・課税(所得)証明書
- ・非課税証明書
- ・納税証明書
- ・軽自動車車検用納税証明書(継続検査用)
- ・完納証明書

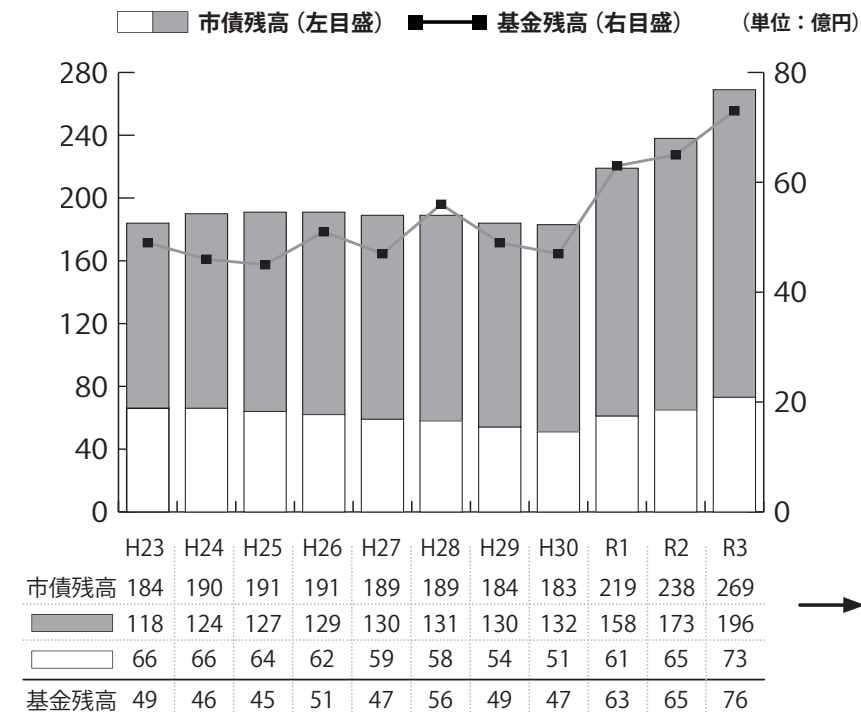


- 国保年金課(☎ 055-948-2905)
 - ・国民健康保険資格喪失届
- その他、「公文書開示関連」(行政経営課)・「犬の手続き関連」(環境整備課)についても開始しています。

【必要なもの】

- ・スマートフォン(マイナンバーカード読込機能のあるもの)
- ・スマートフォン用アプリ「Graffer Identity」
- ・「Apple store」または「Google Play」からダウンロードしてください。
- ・マイナンバーカード
- ・署名用電子証明書暗証番号
- ・クレジットカード(オンライン決済を伴う場合)※各申請について追加で必要なものがある場合があります。詳細は市HPをご覧ください。

一般会計における市債残高、基金残高の推移



市債残高(令和3年度)

市債現在高	268億7,411万円
(前年度比)	+30億9,699万円
市民一人当たり	565,247円

基金残高(令和3年度)

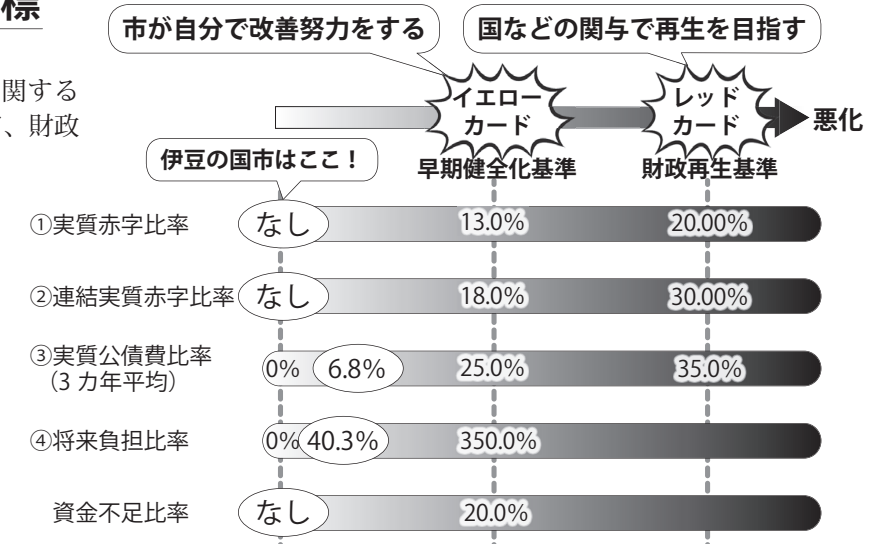
基金現在高	75億6,931万円
(前年度比)	+10億6,316万円
市民一人当たり	159,206円

■…市債のうち、将来的に国の交付税の対象となる借金です。
□…市債のうち、実質的な市の借金です。

財政の健全性を示す指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく5つの指標を使って、財政の健全性をチェックしたものです。

伊豆の国市の健全化判断比率・資金不足比率において、早期健全化基準を超える数値はありません。



財政健全化法がわかる用語解説

□健全化判断比率
次の①～④の財政指標を健全化判断比率といいます。

①実質赤字比率
一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。

②連結実質赤字比率
全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体の運営の深刻度を示します。

③実質公債費比率
借金の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。

④将来負担比率
地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。

□資金不足比率
公営企業会計ごとの資金の不足額の度合いを示します。